



来年の都議会議員選挙に けいの信一氏を公認決定

公明党は7月16日、東京新宿区の党本部で中央幹事会を開き、来年の東京都議会議員選挙の予定候補として、現職の「けいの信一氏を公認決定しました。けいの信一氏は、「区民・都民の暮らしと命を守るため、そして、コロナ禍における『安心』のために、引き続き全力を尽くします」と決意を述べました。

これまで公明党は、一律1人に10万円の特別定額給付金、最大100万円の休業協力金などを実現してきました。さらなる中小・小規模事業者支援、子育て支援、高齢社会対策に取り組んでいく所存です。けいの信一都議と公明党区議団は、より一層、生活に密着した政治を貫き、皆さまのご期待にお応えしてまいります。

都議会公明党が強く推進 都内にコロナ専用病院

東京都は新型コロナウイルス感染拡大を受け、感染者のみが入院する専用病院を都内に2カ所開設し、計200床程度を確保することになりました。今秋のオープンを目指しており、専門病院の開設は都内で初めてとなります。

これは、都議会公明党が強く推し進めたもので、小池知事も公明党の訴えに「準備を開始する」と答えるなど、開設への道筋を付けました。

専用病院になるのは、渋谷区の東海大学医学部附属東京病院と、府中市の都立府中療育センターの旧施設。それぞれ準備が整い次第、すみやかに患者の受け入れを始めていきます。

「新型コロナウイルス感染対応 荒川区職業相談窓口」を開設しました

○8月3日(月)から、JOBコーナー町屋に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、休業や解雇等でお困りの方を対象に、職業相談窓口を開設しました。

○相談者の状況を把握して、日暮里専門ハローワーク等のキャリアカウンセラーによるマンツーマンの個別就職支援や、職業適性検査・応募書類作成・面接対策等の就職準備訓練を実施するなどの就労支援を行います。

お問い合わせ:荒川区就労支援課
 電話:03-3802-3111 (内線466)

●●●新型コロナ対策に全力!!●●●

1人当たり10万円の 一律給付を実現!

さらに、都議会公明党は、様々な施策を実現しました。



4/23 提言	都の自粛協力金について申請書類の不備が懸念されるため、書類の事前確認をする専門家の範囲を、最も身近な法律家である行政書士にも広げるべきと、小池知事に緊急要望	正式決定(4/27)
5/5 提言	緊急事態宣言の延長に伴い、都として休業要請に協力してくれた事業者への協力金第2弾を打ち出すこと、雇用調整助成金の迅速な支給のための専門家の活用などを小池知事に緊急要望	同日夕 協力金第2弾、 小池知事が決定
6/25 提言	国の家賃補助は補助率3分の2に対し、臨時交付金を活用して都独自の上乗せの実施など、4項目24点、新型コロナ対策の新たな補正予算について小池知事に緊急要望	都独自の上乗せで 4分の3

若さと情熱で挑戦! けいの信一はこんな人!

▶ 祖父の代から荒川生まれの荒川育ち

妻も荒川出身。町屋在住。荒川を愛し、荒川のことを誰よりもよく知る44歳

▶ 町工場出身 庶民の心がわかる

幼い頃から金属加工の町工場で働く両親を見て育ち、自身もそこで働いてきた。中小企業の悩みや目線を誰よりもわかる



▶ イクメン代表!

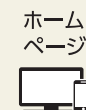
子育て世代の悩みがわかる

中学生2人の男の子を育てるイクメン世代



▶ 公明党東京都本部 青年局長

東京各地で青年の声に耳を傾け、若者の声を都政に反映!



家賃支援給付金にかかる 申請サポート会場の開設

家賃支援給付金申請サポート会場の概要



場所 ▶ ファースト・プレイス東京

東京都荒川区東日暮里5-50-5ラングウッドビル(ラングウッドビル地下2階 ダンスホール会場)

開設時間 ▶ 午前9時～午後5時

利用方法 ▶ (1) 予約制 (<https://yachin-shien.go.jp/place/ys-393/index.html>)

(2) 手続きに要する時間 おおむね1時間～1時間30分程度

(3) 電話予約窓口 原則はインターネット。ただし、電話予約も可能。

家賃支援給付金申請サポート会場電話予約窓口

フリーダイヤル **0120-150-413** 9時～18時(土日・祝日を含む)

運転免許証返納者に図書カードを贈呈

荒川区は4月から、運転免許証を自主返納または失効し、運転経歴証明書を取得した区内在住の65歳以上の高齢者を対象に区のオリジナル図書カード1000円分と交通安全用品を渡しています。

申請期限は同証明書を取得した日から1年間。ただし、現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受け取りは延期しています。



来年4月1日までに生まれた新生児にも 特別定額給付金(10万円)を支給

○国の地方創生臨時交付金を活用して、令和2年4月27日の基準日後に生まれた新生児へ、一人当たり10万円の特別定額給付金を支給します(申請は不要)。

○令和2年4月27日時点で荒川区に住居登録があり、新生児の出生日の時点まで引き続き住民登録を有している世帯であるなど一定の条件を満たす世帯を対象に支給します(令和3年4月1日まで)。

お問い合わせ: 荒川区特別定額給付金担当 電話: 03-3802-3111 (内線3733)

教育ICT環境の実現へ GIGAスクール※で端末整備を調査

20政令市と東京23区に「通信簿」

2020年7月20日時点 文科省調べ

	港区	大田区	渋谷区	豊島区	荒川区	千代田区	台東区	墨田区	目黒区	世田谷区	杉並区	北区	練馬区	品川区	板橋区	葛飾区	江戸川区	中央区	新宿区	文京区	江東区	中野区	足立区	
関連経費が議会で承認されているか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
調達を公示しているか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
事業者を選定しているか	○	○	○	○	○																			

荒川区は事業者の選定も完了し、小中学校のオンライン授業実施へ積極的に取り組んでいます。

※文部科学省が掲げるGIGAスクール構想とは。

今年度中に、日本全国すべての小中学校の生徒に、一人一台のPC/タブレットを配備する構想です。1人に1台整備できれば、それぞれの反応を踏まえた双方向型の一斉授業や個別学習も可能です。ネットでの情報収集や、動画を使った制作活動など、授業の創意工夫の幅も広がり、学びの質を大いに高められます。公明党は「誰一人取り残さない教育」の実現へ、自治体の対応を促していく決意です。

暮らしのご相談はお気軽に!

03-3802-3111(3636)

〈都議会議員〉

公明党 荒川総支部 **けいの信一** 総支部長

〈区議会議員〉



ぼさか 正仁



松田 ともこ



きくち 秀信



森本 たつお



増田 みねこ



山口 幸一郎